

会員各位

一般社団法人宮城県作業療法士会  
教育部 部長 荒井隆徳  
(公印省略)

一般社団法人 宮城県作業療法士会教育部主催

## 令和4年度 現職者共通研修開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、当士会では下記の通り令和4年度現職者共通研修を開催いたします。皆様ご多忙とは思いますが、参加いただきますようご案内申し上げます。尚、昨今の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、昨年度に引き続き研修会参加者の安全性を最優先することなどを考慮し Web 会議システム Zoom を用いたオンラインでの開催となります申し込みされた皆様が安心して参加出来る様に、受講に際して出来る限りサポートいたしますので、より多くの皆様にご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

敬具

記

### 1.日 程：令和4年12月11日（日）

9:00～10:30 「職業倫理」（受付 8:45～）

講師：上遠野 純子 氏（東北保健医療専門学校）

11:00～12:30 「作業療法の可能性」（受付 10:45～）

講師：高橋 由美 氏（東北文化学園大学）

13:30～15:00 「日本と世界の作業療法の動向」（受付 13:15～）

講師：佐藤 善久 氏（東北福祉大学）

※ご希望の1テーマからの参加申し込みも可能です。各テーマの学習目標は2ページ目をご参照ください。

### 2.方 法：オンライン（Zoom）にて開催

### 3.参加対象：日本作業療法士協会会員（今年度会費納入済みの方）

### 4.参加費：1テーマにつき

会員（各都道府県士会会員）1000円 非会員（各都道府県士会会員でない方）2000円

※日本作業療法士協会会員であっても各都道府県士会会員でない方は非会員扱いとなります。

各都道府県士会に所属の確認をさせていただく場合があります。

※参加費は事前振込となります。振込方法については後日申し込みされたメールアドレスへ連絡を致します。

振込期日：令和4年12月5日（月）

### 5.申し込み：宮城県作業療法士会ホームページもしくは右のQRコードからお申し込みください。

申込締切：令和4年12月2日（金） 公文書依頼締切：令和4年11月25日（金）

※尚、公文書の必要な方は締切までに当士会事務局に直接電話連絡をお願いいたします。

（TEL：022-263-0098）

※申し込み後、web メールから返信いたします。申し込みには、必ず受信できる

メールアドレスを入力ください。携帯キャリアのメール（@以下が携帯通信会社ドメイン）は

出来るだけ使用をお控えください。研修会前日までに申し込みされたメールアドレス宛に

Zoom のミーティング ID、パスコード等の詳細情報を連絡させていただきます。返信がない場合、

お手数ですが下記問い合わせ先にご連絡ください。



申込 QR コード

**6.単位認定**：生涯教育制度の現職者共通研修の該当テーマが受講修了となります。後日、日本作業療法士協会会員ポータルサイトの「受講履歴」に反映されます。生涯教育制度についての詳しくは日本作業療法士協会ホームページをご覧ください。【URL：[https://www.jaot.or.jp/continuing\\_education/](https://www.jaot.or.jp/continuing_education/)】

※事務局が修了手続きを行う際に「協会会員番号」が必要となります。入会申請中の方は協会番号が決定次第の登録となりますので、ポータルサイトへの反映が遅くなることをご了承ください。

※修了手続きは参加費納入が確認された方のみ行います。必ず期日までに参加費の納入をお願いいたします。

**7.その他**：オンライン（Zoom）での参加場合は、インターネット接続が可能な環境が整っている必要があります。

また、大変申し訳ありませんがスマートフォン、携帯電話での参加は不可とさせていただきます。

詳しくは、宮城県作業療法士会ホームページの「Web システム導入について」をご覧ください。

【リンク：[宮城県作業療法士会](http://www.miyagi-ot.jp/) > [WEB 会議システム導入について \(miyagi-ot.jp\)](http://www.miyagi-ot.jp/web/)】

## 8.学習目標：

### 【職業倫理】

- 1) 専門職として職業倫理を高める重要性を理解する
- 2) 作業療法（士）に関連する法規や社会保障制度について理解する
- 3) 作業療法士の職業倫理に関する問題解決能力を高める

### 【作業療法の可能性】

- 1) 作業療法実践における社会資源を活用した地域生活の支援方法について理解する
  - (1) 地域生活支援という観点から作業療法の役割を知る
  - (2) 地域生活支援のための社会資源の活用方法を知る
- 2) 作業療法の可能性を知る
  - (1) 様々な領域で作業療法士の持つ視点の多様性を知る
  - (2) 社会・環境・教育・工学・人間システムなどの観点から作業療法が果たし得る役割を考える
  - (3) 作業療法士による地域活動とニーズについて知る
- 3) 災害時の作業療法士の役割を理解する

### 【日本と世界の作業療法の動向】

- 1) 日本の作業療法と作業療法士の現状を理解する
- 2) 世界の作業療法と作業療法士の現状を理解する
- 3) 国際交流・国際協力の役割・実際を理解する

**9.問い合わせ先**：教育部生涯教育班 太田竜太郎（仙台リハビリテーション病院）

Mail : [otmiyagikyokuiku@gmail.com](mailto:otmiyagikyokuiku@gmail.com)（\*を@に変換）